

## DXAFS file divider 取扱説明書

DXAFS file divider について

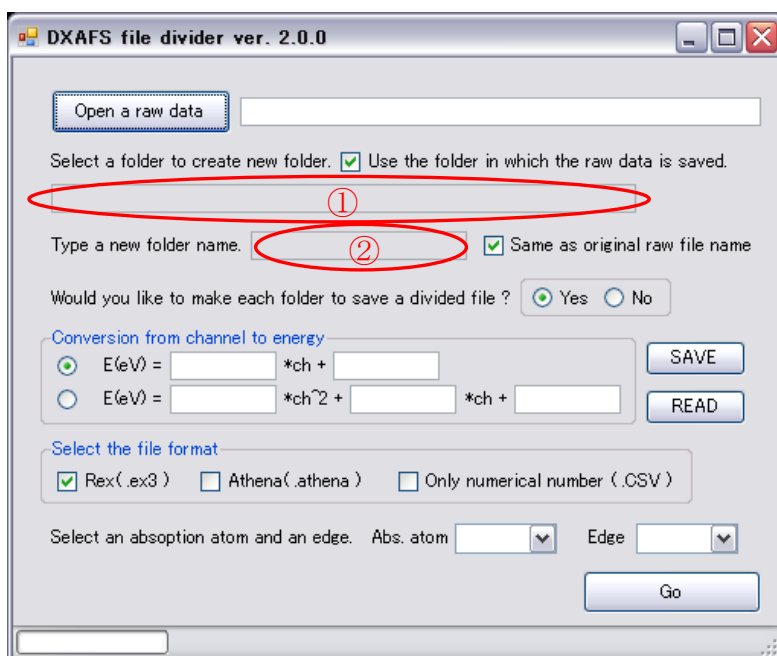
※ 本ソフトウェアの動作には[Microsoft .NET Framework 4.0 のインストールが必要](#)です。

※ 本ソフトウェアは Windows XP(32 bit), Windows 7(32, 64 bit)で動作することを確認しています。

Mac OS、Linux については現段階ではサポートしておりません。

このソフトウェアはPF-AR NW2AでのDXAFS測定においてフォトダイオードアレイ (PDA) を使用して得られた時分割データを、入力された関数に基づいてPDAのチャンネルからX線エネルギーに変換し、時間 (sampling time) ごとの個別データに分割したものをいくつかのファイルフォーマットで新たに作成されたフォルダに保存することができる。またオプションとして分割された個々のファイルを保存するための個別のフォルダを作成することもできる。

「DXAFS file divider」を実行すると以下のウィンドウが開く。



### 1. Open a raw data

保存された吸光度データを開く。

### 2. Select a folder to create new folder.

新たに作成するフォルダの保存先を選択する(このフォルダは必ず作成される)。「Use the folder in which the raw data is saved」にチェックが入っていれば、raw dataと同一のフォルダ内に新しいフォルダが作成される。別の場所にフォルダを作成したい場合は「Use the folder・・・」のチェックを外し任意のフォルダを選択する。新フォルダの作成先は①に表示される。

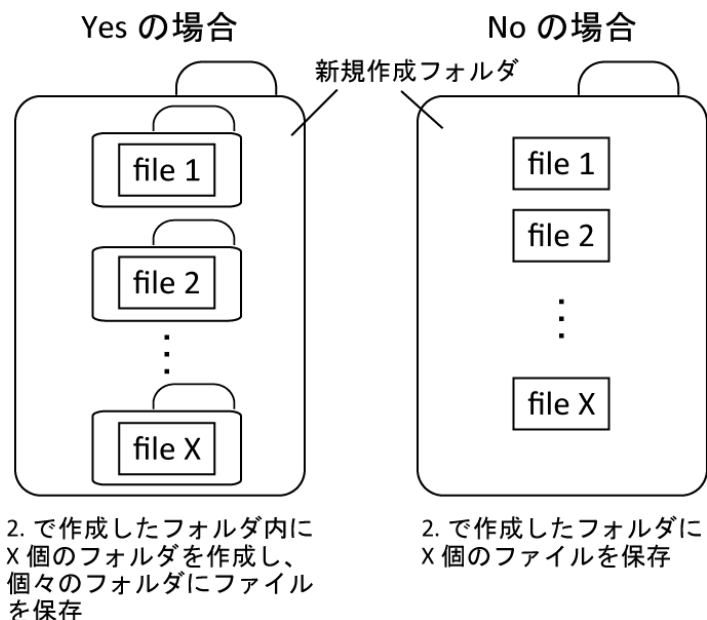
### 3. Type new file name

新たに作成するフォルダの名称を②に入力する。「Same as original raw file name」にチェックが入っている場合には、raw dataのファイル名の拡張子以前が新フォルダの名称となり、②に

表示される。ファイル名末尾には測定したsampling timeが組み込まれ「file名\_XXX.ex3 (or athena or csv)」となる。XXXには個々のsampling timeが入る。

4. Would you like to make each folder to save a divided file ?

分割した個別のファイルを保存するために個々の新たなフォルダを作成する場合には「Yes」、2.で作成する新たなフォルダ直下に分割したファイルを保存する場合は「No」とする。



「Yes」で作成される個々のフォルダ名は自動的にファイル名（拡張子以前）と同じになる。

5. Conversion from channel to energy

測定した元素のフォイルなど標準試料から決定された関数の係数を入力する。ただし本ソフトウェアでは一次および二次関数のみに対応する。「SAVE」をクリックすると入力した係数を保存することができ、「READ」で保存した係数を読み出すことができる。

6. Select the file format

REX2000 (Rigaku Corp.)、Athena、CSV (数値のみ) の3つのファイルフォーマットを選択する。3つのフォーマットを同時に保存することも可能である。ただし REX フォーマットにチェックがある場合には「Select an absorption atom and an edge.」より吸収端元素と吸収端を選択しなければならない。

その他

バグや当ソフトウェアに関する要望などがありましたら開発者までご連絡下さい。

2010 年 7 月

KEK-PF

丹羽 尉博

yasuhiro.niwa@kek.jp